

政策分析シート（平成21年度）

政策名	区民の主体的な区政参画と連携強化	政策No	13	部名	総務企画部		
				部長名	北川嘉昭	内線 2100	
関連部名	選挙管理委員会事務局、議会事務局						
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]					
目的	区政の情報を幅広く発信し、区民の区政への関心や信頼の向上を図ることにより、区民の区政への参加を促進し、区と区民の協働による区政の実現を目指す。						
指標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	
	「区民の声」対応率	100%	100%	100%	100%	100%	対応・回答件数 / 申立数
	意見（パブリック・コメント）の件数	131/7	14/1	847/8	300/6	500/10	意見数 / 実施したパブリック・コメントの件数
	投票率（区議会議員選挙）	-	49.8%	35.0% (補欠選挙)	-	56.0%	投票者数 / 有権者数
区政改革懇談会の延べ開催回数	29	3	10	10		18年度はテーマ別に開催 19年度以降は合同開催が基本	
現状と課題（指標分析）	<p>これまでも各種地域団体等とさまざまな形で連携して多くの事業を実施してきたほか、懇談会等においても区民参画を図っている。今後、より多くの区民に区政に関心を持ち、理解を深めていただくことにより、区民との協働による区政運営をさらに進めていく必要がある。</p> <p>現在、区政世論調査を実施するとともに、区民の声への迅速な対応を行っている。また、19年度にパブリックコメント手続実施要綱を整備し、全庁的な統一基準を導入した。今後も引き続き、区民の意見を区政に適切に反映していくよう、適正な運用を図っていく。</p> <p>選挙を通じて区民の意思を区政に反映させていくことは、地方自治の根幹であるため、投票率の向上を図る必要がある。</p> <p>議会活動への関心を高めるため、その広報手段・内容について、より親しみやすく分かりやすいものとするよう充実を図る必要がある。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>区民が意見や提案を一層行いやすい仕組みづくり及びそれを区政に適切に反映していく仕組みづくりに努める。</p> <p>団塊の世代等、新たな地域の担い手との協働の在り方について検討し、よりよい連携を図る。</p> <p>選挙については、引き続き適正な執行に努めるとともに、啓発活動を推進し、投票率の向上を図る。</p> <p>開かれた区議会運営を推進するため、引き続き必要な情報提供の充実を図る。</p>						

政策を構成する施策の分類			
施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	前年度設定	今年度設定	
区民参画・協働の推進[13-01]	推進	推進	区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と協働を推進していく。
広聴機能の充実[13-02]	推進	推進	区民の声や区政世論調査は、区民の意見や要望を広く収集するものであり、区政の改善へ結び付けていく。
選挙の執行[13-03]	推進	推進	公職選挙法に規定される選挙の執行の際に、有権者への投票環境の改善と投票事務の効率化を図る。また、投票率の向上に努めていく。
議会運営[13-04]	推進	推進	開かれた区議会運営を推進するため、議会活動の情報発信を充実させる。